



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2009 推進ニュース —介護ウェーブの“Big Wave”をおこそう！—

取り組みを具体化し12月末までに500,000筆の署名を集め介護改善要求を国会に届けよう！

今年もやりました「11.11介護の日」の署名宣伝行動！ 西宮北口で18人が参加し取りくむ タミ達さんも登場（宝塚医療生協）

昨年より厚生労働省は11月11日を「いい介護の日」として位置づけましたが、宝塚医療生協では、介護保険の問題点や介護現場の現状を広くアピールしていくと、介護事業部が中心となって昨年に引き続き署名宣伝行動にとりくみました。

今年は西宮北口駅のアクタ回廊で午後6:00から1時間おこない、医療生協組合員・職員合わせて18人が参加しました。行動内容は全日本民医連発行の「白ビラ」配布と介護改善署名、それにお得意？になったパフォーマンスの“寸劇”で、今年も「タミさん」「なみえさん」の登場でした。風が強く寒い日でしたが、個別に依頼した署名含めて186筆が集まり、宝塚医療生協としては累計で4千筆に手が届く署名到達になりました。

「介護職員待遇改善交付金」など問題を抱えつつも、介護ウェーブの運動の成果は着実に現れ、今後の自治体キャラバン等でも「実態に応じた介護保険制度」めざして訴えていく予定です。



「みんな笑顔でいられる介護にしよう」（老健ひだまり）



11月11日「いい介護の日」に、尼崎医療生協の介護老人保健施設「ひだまりの里」職員が、介護保険改善の署名を訴えました。1時間で200筆の署名があつまりました。

老健ひだまりの里は、80名を超える職員が働く民医連加盟の医療生協の介護施設です。「いい介護」をするには「いい介護保険制度」が必要。「笑顔で向き合える介護がしたい」「小さな変化を見落とさない介護がしたい」など、こんな介護がしたい思いを職員みんなが書き寄せて、手作りのポスターとビラを作りました。生協病院や生協歯科、いちご薬局等の患者様に手渡し呼びかけていました。「介護保険かあ。（署名）書くでえ」と夫婦で足をとめる方や、「介護保険料だけやなくて他の保険も高くて困ってる」と署名に応えてくれるお年よりがいました。

署名を呼びかけた生協病院前では「いい介護の日で、介護保険改善の署名をとりくんでいます」「署名ありがとうございます」と職員の声が飛び交います。夜勤明けの職員やデイケアの送迎前の時間を利用するなど、短時間に集中し約15人の職員が行動しました。一人ひとり声をかけて署名を集めた職員は「介護を身近に感じておられて、すごくとりやすかった」「民医連で取組んでいます。国の介護・社会保障費を増やす呼びかけをしていましたと話すとみんな応えてくれました」と元気に話しました。

（2009年11月17日 兵庫民医連より）



「介護の日」は、午後 署名宣伝行動、夜 学習会に取り組みました！（福岡・親仁会）



曇天で冷たい風と格闘しながらの宣伝行動となりました。人通りも少なく署名もあまり集まらないだろうなと思いつつ、介護職員によるリレートークでスタートしました。しばらくすると、「今日は介護の日です」と、ひとときは大きな声が聞こえてきました。介護福祉部長の山田先生でした。介護職員のリレートークと山田先生の声に活気づいた署名宣伝行動。集まった署名数は 202 筆。本当に 200 人以上も人通りがあったのかと疑いつつも、進んで署名をしてくれた方々の姿を思い浮かべて自分を納得させました。夜の学習会は、64 名（法人外 2 名）が参加し、福岡県介護福祉士会理事の三角和子氏を講師に、テーマ『介護報酬引き上げの状況と処遇改善交付金』の学習会を開催しました。介護報酬は引き上げられたものの、事業所にとって赤字の補填にしかなっていない。ご利用者にとっても、負担の増加やサービスを削るなどの弊害が出ているとのことでした。交付金についても申請率が半分にも達していない状況で、5 年後には 60 万人の介護職員が不足するといわれている中で、更なる介護職員の処遇改善が求められているというものでした。アピールでは、医療の現場・介護の現場にいる介護職員から、職場の状況報告と介護ウェーブ推進の訴えがありました。（2009 年 11 月 18 日 老健くろさき苑 猿渡事務長より）



「安心して生活できる世の中になるようご協力を」（岩手）

岩手民医連では昨年に引き続き、盛岡市中心部で「11.11 介護の日」行動に取り組みました。あいにくの雨と強風の中でしたが、民医連からケアマネやヘルパーら合わせて 7 名が参加し約 90 筆の介護署名が集約されました。参加した職員の 1 人は、「年をとって介護が必要になっても、ある日、障害を負っても、安心して生活できる世の中になるようご協力を」と、若い方に積極的に訴えていました。

（2009 年 11 月 13 日 岩手民医連より）



天候には恵まれませんでしたが、1万の目標にあと少し（千葉）



千葉民医連では「介護の日」に船橋駅、千葉駅での署名行動、青空相談を予定していましたが、雨と強風という悪天候で、急遽、船橋駅での署名行動のみ実施することになりました。16 事業所、労組、地域社保協から 28 名の参加で 1 時間の行動でしたが、10 名がリレートークで訴えをし、200 枚のビラをまき、48 筆の署名を集めました。ケアマネージャーからは介護保険 10 年の問題点、利用者の実態が語られ、グループホームの若い施設長からは介護のやりがいと介護職員の実態が報告されました。大雨で急ぎ足、傘などの荷物の多い通行人の方々が署名を訴える職員と話し込む場面も見られました。天候には恵まれませんでしたが、1 万の目標にあと少し。県連介護職部会の旗とともに頑張って行きたいと思います。

（2009 年 11 月 12 日 千葉民医連 加藤久美さんより）

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp